

**報道関係者各位**

特定非営利活動法人ノーベル (<http://nponobel.jp/>)
大阪市北区天満橋3-3-5天満インキュベーションラボ302
担当: 吉田 綾
Tel : 06-6940-4130
mail : info@nponobel.jp



NPOの専門性を活かした協働プロジェクト 東日本大震災による県外避難中の子どもたちへの 保育サポートとイベント保育を開始！

大阪市内にて病児保育サポートを展開しているNPO法人ノーベル(大阪市北区、代表理事高亜希)は県外避難中の子どもたちへの相談支援事業実施している、NPO法人み・らいず(大阪市住之江区、代表理事:河内崇典)と連携し、**原発事故の影響等で大阪に避難している子育て世帯に無償で子どもを預る保育サポートを開始することを決定した。**

現在、原発の影響で生まれ育った地を離れ、関西に避難している人数は自主避難を含めると約6,000人を超えます。この避難家庭のほとんどは**母子だけの避難**となり、父親は仕事のため地元に残るとい**別居生活を余儀なくされている**。また、急激な環境の変化から、子どもたちが大きなストレスを受け、我慢を強いられている状況であり、今後の生活の見通しがたらず、母親たちも常に過度の不安とストレスを受け、不便な二重生活は家計をも圧迫している状況だ。

そこで、サントリーホールディングス株式会社、セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンが共同で取り組む「サントリー東北子ども応援プロジェクト」から資金の援助を受け、NPO法人み・らいずは相談支援事業を実施(2011年12月からスタート)、NPO法人ノーベルは子どもたちへ保育サポート(下記プログラム)を実施する。

①おちゃべり会中の託児サポート

毎月第四火曜日10~12時、NPO法人み・らいずのなかもず事務所にて東日本大震災により関西に避難しているママ達のための交流会を開催中の託児サポート。同じ境遇のママさん同志で集まって、情報交換や交流をしている間、NPO法人ノーベルの保育スタッフが年齢に合わせた遊びを提供する。

②月1回のイベント保育の実施

毎月1回第二火曜日、東日本大震災により関西に避難している親子を対象にイベントを企画・実施する。急激な変化から子どもたちが大きなストレスを受けているのでは...少しでも楽しく遊ばせてやりたい。今後の見通しが立たず、常に過度の不安とストレスを感じている...そんな状況を少しでも軽減するために遊びのプロが子どもたちが楽しんですごせる時間を提供します。そして、自宅に戻ってからも親子で楽しく遊ぶことができるような工夫もしている。
(例:親子クッキング、親子遠足、親子スポーツ大会)

NPO法人ノーベルは常日頃から、病児保育という、突発的で、初めて会うお子さんの保育を行っている強みを活かし、一人でも多くのお母さんと子どもたちに笑顔を取り戻してもらいたいと考えている。



■5月 イベントのお知らせ

■内容 お茶べり会

東日本大震災により関西に避難しているママ達のための交流会

■日程 5月22日(火) 10時00分～12時00分

■場所 NPO法人み・らいず なかもず事務所

■定員 常時10名前後

■6月イベントのお知らせ

■内容 親子で小麦粉ねんど

「小麦粉」を原料として作られた粘土のことです。子供が間違っても口にに入れても体に害がないので安全！小麦粉粘土は家でもカンタンにつくれますので、一度作り方を覚えてしまえば家でも簡単につくれます。

■日程 6月12日(火) 10時00分～12時00分

■場所 NPO法人み・らいず なかもず事務所

■定員 常時10名前後



本プロジェクト 協働団体概要

■NPO法人み・らいず

大阪府大阪市や大阪府堺市を拠点に、障害のある人、発達障害や不登校や引きこもりの子どもたち、高齢者、すべての人々が地域社会においてあたりまえの生活を送ることのできる新たな福祉社会の創造に取り組んでいる団体です。また、東日本大震災により県外避難中の子どもたちへの相談支援や宮城県石巻市で、中学生、高校生の子どものための居場所づくりを実施している。



■セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン

すべての子どもが子どもらしく生きることができる『子どもの権利』を実現するために、世界中の子どもたちとともに、迅速かつ継続的な生活の改善を目指し活動する子ども支援の国際NGOです。サントリーホールディングス株式会社とセーブ・ザ・チルドレン・ジャパンは、東日本大震災復興支援として共同で奨学金プログラムや子どもの遊ぶ機会・場所の提供などを行う「サントリー東北子ども応援プロジェクト」を実施しています。



■NPO法人ノーベル

子どもが熱を出したときに働く親御さんの代わりにお預かりする病児保育を2010年2月、スタート。地域の子育てベテランママが小児科医と連携しながら保育をする、従来にはなかった新しいタイプの共済型・地域密着型病児保育。中央区・西区から事業開始をして2年間、寄せられた問い合わせは1,000件を超え、社会的関心の高さが浮き彫りとなっている。2012年2月には大阪市内24区全域に展開エリアを拡大。



NPO法人ノーベルは、女性が子どもを産んでも当たり前働き続けられる社会を実現するために2009年4月に設立されました。



特定非営利活動法人ノーベル <http://nponobel.jp>